

いらっしやいませ

「お酒を飲みたい」という利用者の“したい”を叶えました!!

味自慢

# 居酒屋

フォーライフ桃郷便り

11/20(日) 特養  
「居酒屋イベント」  
特集!!

桑江大将

「本日はお越しいただき、誠にありがとうございます。  
うちの料理は全て手作り!丹精込めた手料理を肴に、  
美味しく楽しいひと時を、味わってってください」



発行所  
毎日寿心社  
世田谷区北島山7-8-11  
TEL03-3300-1600

12月号

※感染症対策は十分に配慮しております

## 施設での行事およびイベント紹介

### 【2022年12月イベント予定】

- 24日(土) クリスマス会 (デイ)
- 24日(土) クリスマス会 (2条)
- 25日(日) クリスマス会 (3条)
- 28日(水) 誕生日会 (東3条)

### 【2023年1月イベント予定】

- 16日(月) 白玉ぜんざい作り (デイ)

※下記記事等の予定は中止  
フラワーアレンジメント倶楽部、売店、日曜喫茶

## ～ 施設からのお知らせ ～

### <紙媒体での年賀状を廃止と致します>

フォーライフでは、SDGs(持続可能な開発目的)の観点から、CO2排出削減等の環境保全を目的としてペーパーレス化を推進しております。ペーパーレス化の推進の一環として、2023年より年賀状の出状を控えさせていただくこととなりました。

皆様には、HPや【フォーライフ桃郷便り】を通して、情報共有やお知らせを行っていく所存でございます。今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。





# 3年4ヵ月



3年4ヵ月…。これが何の数字かという、父親が我が子と生涯過ごせる時間だそうです。想像以上に短くて最初に聞いた時はビックリしました。さらには子どもが小学校を卒業する時点で、一生のうち子どもと過ごせる時間の半分以上が過ぎ去ってしまうそうです。そう考えると、変則勤務である私の場合はこの数字よりさらに短くなるのではないかと思います。

先月妻がコロナウイルス陽性となり、私と娘2人は濃厚接触者で自宅待機となったため、6歳の長女、3歳の次女と3人で生活することになりました。次女がやんちゃな年ごろなので、家の中だけで過ごすのは大変なこともありましたが、こんなにゆっくりと過ごすことは久しぶりで、おそらくこの先の人生でもこんなに長く一緒に過ごす機会はほとんどないと思うと、ある意味貴重な時間であったと思います。

3年4ヵ月しかないのかもしれませんが、子供と過ごす貴重な一瞬一瞬を大切に、中身の濃い3年4ヵ月にしたいと思います。  
居宅サービス部長 水上 健



# 大晦日を前に・・・



日々、仕事をしていると・・・つい怠りがちになってしまうのが家のお掃除です。まもなく迎える大晦日を前にしっかりと大掃除をしなければいけないと思っはいるのですが・・・つついグータラしてしまうダメな私から、ちょっとしたウンチクをお伝えしましょう！

大掃除の始め時は12月13日頃からで、大晦日までには大掃除を終わらせて、当日は簡単な掃き掃除程度にとどめる[はき収め]の仕上げが良いとされています。ちなみに12月29日と1月1日に掃除をすることは昔から縁起が悪いとされています。29日は[二重苦]を連想し、元旦はお迎えした年神様を掃き出す行為にあたると言われております。大掃除を行う際には、このような言い伝えを意識して計画的に行うのも良いかもしれませんね。我が家もしっかりと整えて、年神様を気持ちよくお迎えできるように頑張ります!!

では皆さまよいお年をお迎えください。

栄養調理課 高野 和彦

# 年末のご挨拶

施設長 加賀 里実

2020年の1月に日本でも確認されて、3年が経過しようとしております。楽しいことはあつと、コロナウィルスの脅威やウクライナの戦争は、とても長い間続いているように感じます。人間は経験値や楽しいという感情が多くなればなるほど、時の経過を早く感じるようになります。子供は、純粋で全ての経験が新鮮であるため、時間の経過がゆっくりと感ずるようです（ジャンナーの法則）。私もそんなりに経験を積んで、多少なりにも擦れてきていますので、時の過ぎる体感、1年が3ヶ月ほどに感じられるくらいです。ただ、ここ数年は、経験したことの少ない事態に追われ、体感的に少し長く感じております。そういえば、昔祖母が『朝起きて、瞬きしたらもう夜だった。』と笑いながら話していたことをふと思ひ出しました。そう考えると、ご利用者の皆様は様々な経験をしてくる中で、時の経過は、私たちの数倍速いので、新しい年も全てのご利用者様が、私たちと過ごす一瞬一瞬を楽しみながら、お互いたくさん笑い合えることを願っています。年末のあいさつをさせていただきます。



編集後記  
新しい景色

サッカーワールドカップが開幕し、連日熱戦が繰り広げられています。兄の影響で幼少期から日本代表の熱烈なファンです。今回のワールドカップも日本代表のゴールに叫び過ぎて、妻に怒られるという、家庭での絶対負けられない戦いを繰り広げながらも、日本代表を応援していました。前回ワールドカップのベルギー戦敗退から4年、今回こそはベスト8を達成してくれると願っていました。皆さんご存じの通り惜しくもベスト16で敗退となりました。ベスト8という新しい景色を見ることは、まだしても叶いませんでしたが、予選リーグでドイツやスペインを打ち破る快挙を見せてくれたことは、日本サッカーにおいて『新しい景色』だったのではないかと思います。4年後は必ず次の代表がベスト8という新しい景色を見せてくれると信じています。

最後に『Childrenの名曲【終わりなき旅】から今の日本代表に勝手にエールを送ります。』  
「高ければ高い壁の方が登った時気持ちいいもんならまだ限界だなんて認めちゃいけないさ」

編集長 水上 健